

2025年度 公益充実資金の状況について

当法人では、公益目的事業の持続的な実施および将来の事業充実を図る為、「公益充実資金」を保有します。当資金の状況について、公益認定法施行規則に基づき、以下の通り公表いたします。

1、公益充実資金の内容及び実施時期

当法人の公益充実資金は、以下の公益目的事業の充実のために使用することを目的としています。

名称	内容	実施時期
建物改築修繕資産	フルオカビルの耐用年数経過後に建て替えるための資産	2026年4月～2041年3月
設立40周年事業奨学金増額準備金	奨学整数及び奨学金給与額の増額を図る	2016年4月～2031年3月
海外留学支援準備金	海外短期留学における研修費、渡航費、滞在費等に充てる	2016年4月～2029年3月
家庭学習支援準備金	奨学生が家庭で自主学習できる環境を向上する為、通信端末のレンタル費及び通信料、学習プログラムの利用料等の費用に充てる	2017年4月～2028年3月
設立45周年事業奨学金増額準備金	奨学整数及び奨学金給与額の増額を図る	2022年4月～2031年3月
設立50周年事業奨学金増額準備金	奨学整数及び奨学金給与額の増額を図る	2024年4月～2034年3月

2、積立限度額及びその算定根拠

(単位：円)

名称	算定根拠	積立限度額
建物改築修繕資産	2041年に建替え予定であり、2016年調達価格見積から2023年度現在、建築価格が135%に増加から、再算定した。なお。公益目的事業に使用する割合10%を乗じて算定している。	101,800,000
設立40周年事業奨学金増額準備金	奨学生数20名増員、卒業祝い金2万円増額	208,200,000
海外留学支援準備金	毎年40名募集、3000万円を予算計上	150,000,000
家庭学習支援順次金	奨学生の70%が受講、3,350万円を予算計上	150,000,000
設立45周年事業奨学金増額準備金	奨学生数10名増員、月額奨学金を1,000円増額	130,000,000
設立50周年事業奨学金増額準備金	50期生から月額奨学金を2,000円増額予定	130,000,000
合計		870,000,000

3、当期の積立額及び取崩額並びに当期末の公益充実資金の額

(単位：円)

名称	積立額	取崩額	当期末公益充実資金の額
建物改築修繕資産	19,701,797		98,277,688
設立40周年事業奨学金増額準備金		20,000,000	100,000,000
海外留学支援準備金		15,000,000	45,000,000
家庭学習支援順次金		20,000,000	30,000,000
設立45周年事業奨学金増額準備金		14,000,000	109,000,000
設立50周年事業奨学金増額準備金	22,000,000		117,000,000
公益充実資金合計	41,701,797	69,000,000	499,277,688

4、補足説明

本資金は、公益社団法人及びに公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第23条に基づき認定されたものであり、理事会の承認を経て適正に管理・運用しています。
また、資金の積立・取崩については、あらかじめ定めた公益充実活動の計画に基づき実施しています。